



第25回 アイボリー・フォーラム

HOTEL IVORY

主催：豊中駅前まちづくり会社

ジオパーク活動の意味 ～大地と人のかかわり～

講師 / 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授 先山 徹氏
兵庫県立人と自然の博物館 主任研究員

◆ジオパークとは？

ジオパークは、地域の地質や地形を中心に、そこに暮らす生き物や歴史、文化、人々の暮らしに関わることからテーマする、一種の自然公園で、それらの保全と、ガイドやツーリズムなどを通じた地域社会の活性化を目指しています。現在、京都府京丹後市から鳥取市東部に至る山陰海岸ジオパークは、「世界ジオパークネットワーク」への加盟に向けて活動を進めています。



山陰海岸ジオパーク

先山 徹氏 略歴とテーマ

私は岐阜県の山奥で生まれ、山と川で遊んで過ごしました。高校を卒業後、岡山、鳥取県三朝町、広島を経て、東京の地質調査会社に少し勤務したのち、1991年から兵庫県に就職。広島では第28次南極観測隊(夏隊)に従事しました。

専門(岩石学)は岩石や鉱物を通じて大地の成り立ちを考える分野で、石の利用や文化などにも興味を持っています。そして、今は山陰海岸ジオパークのことを中心に仕事をしています。

これらの経歴を踏まえ、なぜジオパークに興味を持っているか、ジオパーク活動を進めることの意味、地質と暮らしの関係などについて、日頃考えていることをお話します。

昭和29年岐阜県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本地質学会，日本鉱物科学会，地学団体研究会，日本地学教育学会所属。

日時：2010年3月9日(火) 午後6時30分～(6時開場)

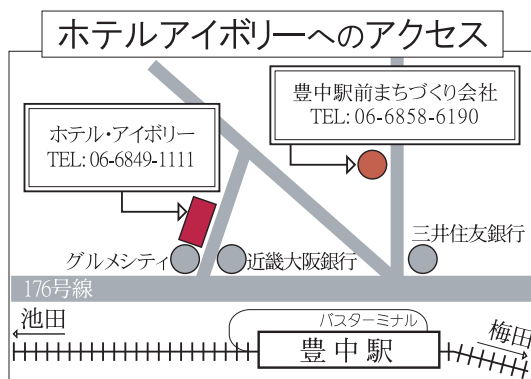
場所：ホテル アイボリー 茜の間(3F)

参加費用：1,000円 会場の都合上、ご参加のご予約をお願いします。

参加申込み / お問い合わせは
(有) 豊中駅前まちづくり会社

TEL：06-6858-6190
E-Mail：matidukuri@nifty.com

ホームページ <http://www.tmconet.com/>



ご来場は公共の交通機関をご利用ください。